

第11回日本赤十字社診療放射線技師会中国・四国地区ブロック研修会開催報告

担当施設 松山赤十字病院

施設代表 富永 亨

令和5年2月25日(土)13時よりWeb(Zoom)にて令和4年度第11回日本赤十字社診療放射線技師会中国・四国地区ブロック研修会を開催いたしました。

Web登録数は104件でしたが、複数人で視聴されているご施設もあり登録者以上の会員の皆様の参加がありました。

開会式に引き続き会長講演があり、正者会長により「大型医療機器共同入札事業を振り返る」の演題でご講演をいただきました。また、人工知能を使った医療技術の紹介をメーカー2社より情報提供をしていただき、そのあと各施設における線量管理の取り組みをテーマとして、事前アンケートの集計報告、5施設の会員による発表を行った後、演者によるディスカッションを行いました。最後に次回開催地であります岡山赤十字病院の森下様よりご挨拶をいただき、約3時間の研修でしたが有意義な研修会になったと思います。

ご講演の正者会長をはじめ、発表をいただいた先生方、また、参加された多数の会員の皆様方に、心より感謝を申し上げまして、研修会の開催報告といたします。

《正者会長によるご講演》



パネルディスカッション「線量管理の実際について」



松山赤十字病院 北條先生



徳島赤十字病院 矢野先生



益田赤十字病院 下間先生



松江赤十字病院 山城先生



高松赤十字病院 吉崎先生

第 11 回 日本赤十字社診療放射線技師会 中国・四国ブロック研修会

日時：令和 5 年 2 月 25 日(土) 13:00～16:00

担当：松山赤十字病院

参加費：無料（事前申し込み必須）

視聴方法：Zoom による Web 開催

※右の QR コードおよび URL より参加登録を行って下さい。締め切り期日は 2 月 17 日(金)までと致します。登録して頂いたアドレスに Zoom の招待メールを送ります。入室時にパスワードの入力が必要ですのでご注意ください。

ープログラムー

総合司会 松山赤十字病院 栗田 幸

12:30～ Zoom への入室開始

13:00～ 開会挨拶 松山赤十字病院 中央放射線室 技師長 富永 亨

13:10～ 会長講演

座長：松山赤十字病院 富永 亨

『大型医療機器共同入札事業を振り返る』

演者：日本赤十字社診療放射線技師会 会長 正者 智昭 様

13:40～ メーカー講演

座長：松山赤十字病院 羽藤 寛文

① 『富士フイルム AI 開発の取り組み』

演者：富士フイルムメディカル株式会社営業本部 IT ソリューション事業部 河野 安宏 様

② 『Philips MRI AI 最前線』

演者：株式会社フィリップス・ジャパン MR Modality Sales Specialist 竹元 寿熙 様

14:40～ 休憩

14:45～ パネルディスカッション『線量管理の実際について』

座長：松山赤十字病院 前田 恵 渡部 幸仁

① 線量管理アンケート結果報告 松山赤十字病院 渡部 幸仁 先生

② 『「Dose Manager」を使用した線量管理の実際』 松山赤十字病院 北條 琢人 先生

③ 『徳島赤十字病院における、線量管理の現状』 徳島赤十字病院 矢野 朋樹 先生

④ 『当院における線量管理の紹介』 益田赤十字病院 下間 友文 先生

⑤ 『「Dose Watch」を使用した CT の線量管理』 松江赤十字病院 山城 圭進 先生

⑥ 『当院における線量管理の実際』 高松赤十字病院 吉崎 康則 先生

15:50～ 次回開催地代表挨拶 閉会